

佐世保市

かつて宿場町として
お殿様一行をもてなした江迎
おもてなしの心を生かした
新しいまちづくりが
始まっています



まちおこしのためにと15年前に始まった「肥前えむかえ蘭玉まつり」。期間中(3月上旬～4月上旬)は、江迎町商店街通りを約3万個の蘭玉で彩り、イベント等も開催される

観光客をもてなす 江迎宿場町構想

佐世保市北部に位置する江迎町。江戸時代には宿場町として栄え、当時の面影を残す本陣跡や平戸藩主の祈願寺である寿福寺などがあります。「春は『蘭玉まつり』、夏は『千灯籠まつり』などのイベントがあり、歴史と文化に彩られたまちです」と語るのは、江迎活性化協議会の会長を務める木下雅博さん。進学・就職のため県外に帰郷。企業の倒産が相次ぎ、徐々に元気を失くしていく地元を見て危機感を持ち、地域おこしに取り組みようになりました。「江迎で商売をしている人達には、自分でいうつもりも仕方が無いとあきらめている雰囲気がありました。それを変えたいという思いがありました」。



毎年8月23・24日に行われる「江迎千灯籠まつり」。約500年続く伝統行事で、約3,300個の灯籠で飾られた高さ約25mのタワーが名物。現在、木下さんが実行委員長を務めている



江迎活性化協議会

左から3番目が木下雅博会長。江迎本陣跡の前で、協議会のメンバー(一部)と共に



江迎活性化協議会が提案し、町内の飲食店で提供されているシソ肉料理の一例。江迎には佐世保市で唯一シソの解体場があるため、新鮮なシソ肉が手に入る



江迎活性化協議会では、さまざまなイベントに参加して江迎をPR。写真は、させほサイドフェスティバルでの出店風景

木下さんは当初、商工会議所青年部のリーダーとして地域おこしなどの活動を行っていましたが、平成25年、地元の特産品を活用した食の開発を機に、江迎活性化協議会を立ち上げ、会長に就任しました。この協議会は、江迎地区商業振興会や江迎町農水産加工所よもぎ会、えむかえ蘭玉まつり実行委員会など、江迎地区でそれぞれ活動している11の団体や個人などで構成。特産の黒大豆を使ったコーヒーやお茶のほか、江迎産のシソ肉を売り出すための商品やメニューを提案しました。「一年を通して、観光客が立ち寄れる何かを創りたい、食の開発はその第一歩でした。この協議会ができたことで横のつながりができ、まちおこしの気運が高まりました」。

現在、江迎活性化協議会が行政と共に進めているのが『江迎宿場町構想』。江戸時代から伝わる歴史・文化、貴重な歴史的建造物や町並みなどを生かして江迎宿場町を整備し、まち歩き観光の推進や江迎ならではの食の提供などによって地域活性化を図るものです。現在、裏通りの一部の家に格子戸を付けて、宿場町風の町並みを再現させるなどの取組が行われています。また、協議会では月2回の会合のほか、住民からアイデアを募るなど、地域一体となって進めています。

「江迎には参勤交代が行われた時代の本陣屋敷があります。当時はお殿様一行を心を込めたおもてなしで迎えたそうです。そのおもてなしの心は、今も江迎の人たちに脈々と受け継がれています。これからもたくさんの方の観光客におもてなしができるまちを目指して頑張ります」。

かつての町並みとともに、住民のおもてなしの心が今に甦る『江迎宿場町構想』。今後の進展が楽しみです。

長串山公園
眼下に九十九島を望む公園。遊具やキャンプ場があり、4月中旬から5月初旬には、まるで花の絨毯のように10万本のツツジが公園一帯を彩る。佐世保市鹿町町長串174-12 ☎0956-77-4111

寿福寺
紅葉の時期になると、広間にアクリル板を設置し色鮮やかな「逆さ紅葉」が映し出される。その景色は絵のように美しく、訪れた人々を楽しませてくれる。佐世保市江迎町長坂276 ☎0956-65-2040

旧海軍佐世保鎮守府凱旋記念館
第一次大戦の凱旋記念館として大正12年に建設。現在は佐世保市民文化ホールとして活用。平成28年に日本遺産に認定された『鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴～日本近代化の躍動を体感できるまち～』の構成資産の一つ。佐世保市平瀬町2 ☎0956-25-8192

させほつくす99
西九州自動車道の相浦中里ICをおりたらすぐ。佐世保の特産品を販売する銘品館や佐世保名物を味わえるフード館、佐世保市周辺の観光パンフレットなどを置いた情報・休憩コーナーなどがある。佐世保市愛宕町11 ☎0956-42-6077

黒島ウェルカムハウス
黒島港に隣接している、黒島観光インフォメーションセンターと特産品直売所の機能を兼ね備えた施設。電動アシスト自転車の貸出(1時間300円)も行っている。佐世保市黒島町8-4 ☎0956-56-2311

依ヶ浦半島のトレイルコース
佐世保市中心地から程近い依ヶ浦半島は、丸出山観測所跡から見える九十九島の絶景など、歴史遺産と自然を満喫できるトレイルコース。☎0956-22-6630 (佐世保観光情報センター)

表紙の絵にスマホやタブレットをかざすとAR動画が見られます!
※BGMには、大島ミチルさん作曲「Nagasaki Green&Blue」を使用しています。

「よかテシ」でもチェック!

読者プレゼント!
「本陣酒蔵漬 新うり漬」
P15の読者プレゼントの応募方法で、動画の中に出てくるキーワードを書いて応募ください。抽選で5名様にプレゼントします

表紙のはなし『江迎本陣跡』
平戸藩主が参勤交代などの際に泊まったとされる平戸往還江迎宿の本陣跡。歴史を感じるたたずまいの屋敷です。
※内部の見学料金100円(要予約)